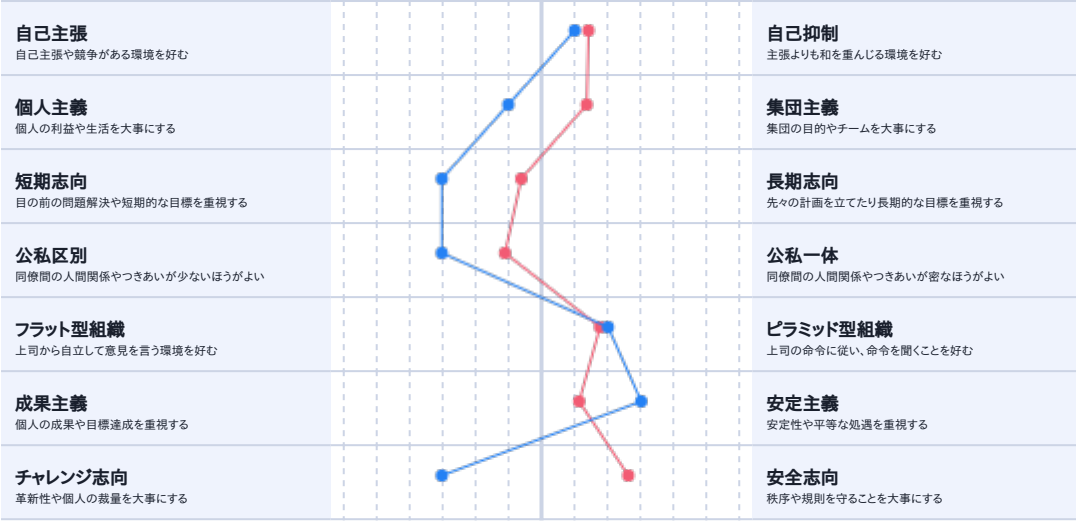


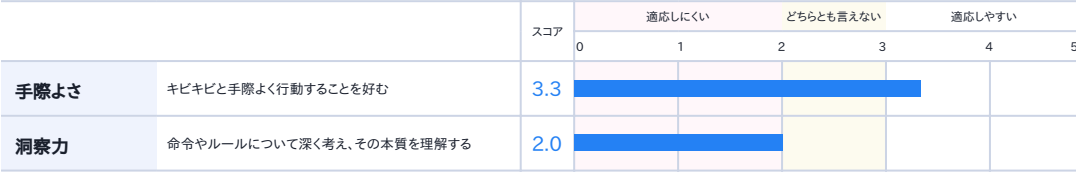
1 文化特性

どんな企業文化を持つ環境で働くことを好むか。



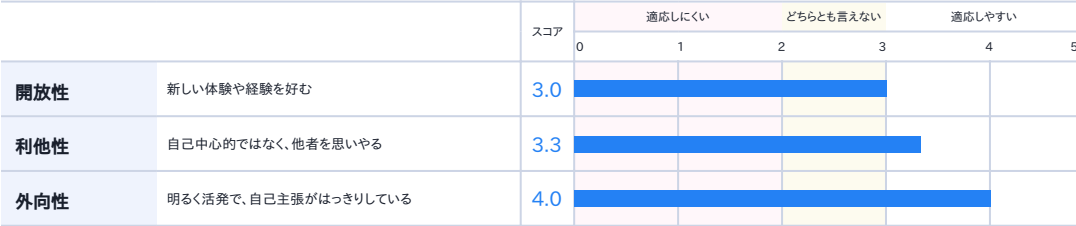
2 行動特性

日本・日系企業で働く上で必要となる基本的な行動特性があるか。



3 性格特性

新しい環境に適応しやすい性格の持ち主かどうか。



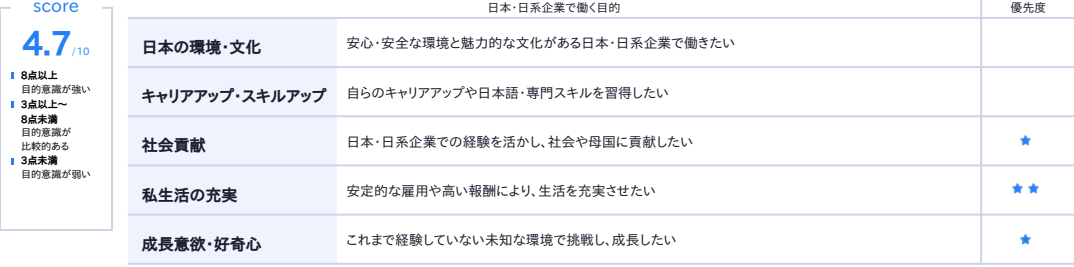
4 異文化への敬意

自分と異なる価値観に対して敬意を払いつつ、自分の意思を持って「違うことは違う」と言えるかどうか。



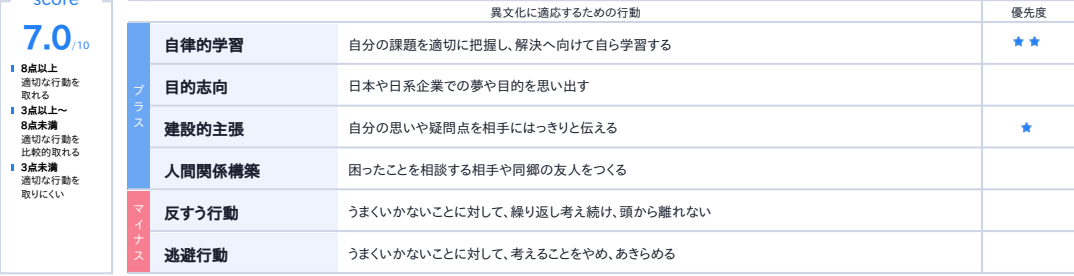
5 日本・日系企業で働く目的意識

日本・日系企業で働くことに対して、強い目的意識があるかどうか。



6 異文化適応行動

異文化に直面した際に、適切な行動をとれるかどうか。



日本文化とのカルチャーフィット度

70.4 /100

日本文化とのカルチャーフィット度は、受検者と日本文化の文化特性の適合度合いを100点満点で評価したものです。この方は、日本文化に比較的近いタイプだと予想されます。

- 文化特性
受検者と日本文化の価値観において差がある以下2点については、面接で見極めることが重要となります。受検者の方が、革新性や個人の裁量を重んじる傾向が強いです。受検者の方が、目の前の問題解決や短期的な目標達成を重視する傾向が強いです。
- 行動特性
この方は、日本企業で求められる「仕事中は集中してきびきびと働く行動」を取りやすい一方で、「与えられた指示やルールの背景まで洞察する行動」は取りにくいと予想されます。
【注】業種や業務内容によっては、高い手際よさと洞察力を求めないケースがあります。面接では自社が求めるレベルを有しているか確認するようにしてください。

異文化アダプテーション力

69.0 /100

異文化アダプテーション力は、異文化に適応する力を100点満点で評価したものです。この方は、新しい環境や文化に飛び込んだときに、適応する力が比較的高いタイプと予想されます。

- 一般的な性格と文化に対する考え方
新しい環境に適応するためには大切である開放的・外向的・利他的な性格の持ち主です。そして、自分が慣れ親しんだものではない環境や文化に直面したときには、異文化に敬意を払う姿勢と自国の文化に誇りを持つ姿勢のバランスがうまくとれる方だと考えられます。
- 異文化に適応する目的意識と行動力
日本・日系企業で働く目的意識を比較的持っており、困難を乗り越えるエネルギーがあると予想されます。様々なモチベーション要素がある中で、「私生活の充実」を意識しているようです。また、異文化に直面した際は適切な行動が比較的とれると予想されます。適応が求められた時には、「自律的学習」行動をとる傾向があるようです。困難な状況下でも、ネガティブな行動をとる傾向はないようです。

総合評価

C / A-F

- A 日本・日系企業に適応し、高い活躍が期待できる
- B 日本・日系企業に適応し、活躍が期待できる
- C 日本・日系企業に比較的適応し、活躍できる見込みがある
- D 日本・日系企業に比較的適応し、活躍には努力が必要である
- E 日本・日系企業に適応しにくく、活躍はやや困難である
- F 日本・日系企業に適応しにくく、活躍は困難である